

★★★★★石曾根会長テーマ「志を同じく」★★★★★

〈ロータリー用語〉

会長エレクト研修セミナー（ベッツ）
(Presidents-Elect Training Seminar)

【目的】

会長エレクト研修セミナーは3月中に開催される1日半のセミナーである。
その目的は次期クラブ会長がその任務に備えて準備することである。

【課題】

PETSには次の議題が含まれるものとする。

- ・年次テーマの提示
- ・クラブ会長の役割と責務
- ・目標の設定
- ・クラブ指導者を選任し準備させる
- ・クラブ管理運営
- ・会員の勧誘とオリエンテーション
- ・効果的な奉仕プロジェクト
- ・ロータリー財団
- ・支援源 — どこにあり、それらをどのように使うか

・年度計画

【参加者】

ガバナーエレクト/ガバナー補佐/地区研修リーダー/地区内の次期会長が含まなければならない。

◎今年度は3月9日(月)・10日(火)の2日間、帝国ホテルにて開催され、小澤哲郎会長エレクトが出席します。

3月のロータリー
水と衛生月間

★義援金箱報告★

2月18日 0円 累計 42,542円

ご家族同伴夜間移動例会

観桜会のご案内

と き 令和2年3月31日(火)

17:30 庭園にて桜鑑賞・食前酒

18:00 点 鐘

と ころ 八芳園「白鳳館」

会 費 会 員 ¥15,000

同伴者 ¥15,000

小学生 ¥7,000

◎3月10日(火)までに出席をお願いします、出席の方は必ず会費を添えてお申し込み下さい。

◎0B会員の皆様と友好クラブの金沢みなとRCの皆様とクレアの第3ホストファミリーの大竹様へもご案内しております。

ニコニコBOX

(2ページのつづき)

吉田(眞)→足音もなく忍び寄る新型コロナウイルス。国内で拡大期に入ってきましたね。スマホの除菌も必須です。

浅野→たくさんの皆様にご賛同頂いた2/29のイベント、残念ながら今般のウィルスを鑑みて中止といたしました。来年が丸10年の節目になりますので盛大に行いたいと思います。

累計 589,000円

◎第1506回例会は2月24日(月)・25日(火)の地区大会に振替しました。

東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo 108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

2020年3月3日(第1507回)

2019-2020年度

VOL. 33 No. 28 通算 1422号



【聖坂】この坂は三田3丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリーは世界をつなぐ”

ROTARY CONNECTS THE WORLD

RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー

東京みなとロータリークラブ

会長 石曾根 良 幹事 竹内 正浩

副会長 洗 成

例会日 毎週火曜日12時30分

例会場 東京プリンスホテル

創 立 昭和 62年 6月 23日

Meeting Every TUESDAY 12:30

Tokyo PRINCE Hotel

Established 23rd Jun 1987

☆本日の例会

ロータリーソング 君が代
四つのテスト
卓 話 「第 5 回クラブ協議会」
(地区大会を終えて)
◎本日はライトランチデーです。
◎本日の会合
・定例理事会 例会後 11 階「ピオニー」
・第 1 班炉辺会合 18:00「紫玉蘭」

◎3 月会員誕生日おめでとう。(2 名)

1 日 三木泰雄君 25 日 鈴木一弘君

第 1505 回例会 (2020 年 2 月 18 日レポート)

点 鐘 : 石曾根 良会長
ロータリーソング: それでこそロータリー
雪の降る街を
ソングリーダー : 渡辺俊之君
ビジターとゲスト: 1 名
出席報告 出席数 33 名
出席率 84.62%
会員数 39 名
計算出席数 39 名
前々回修正出席率 82.05%
1 月平均出席率 85.26%

会長報告

※2 月ご夫人誕生日・結婚記念日おめでとう。
※小澤次期会長より次期千代田グループ協議会(2/14 開催)報告。
※浅田ガバナーより東京品川 RC の富澤為一氏が第 2750 地区 2022-23 年度ガバナーに就任するガバナーノミニー・デジグネートとして確定したことを宣言する文書が届きました。

幹事報告

※3/31(火)夜間移動例会(観桜会)の案内を配布しました。出欠は 3 月 10 日(火)迄にお願いします。尚、参加の方は会費を添えてお申し込み下さい。本件について青山親睦委員長より説明します。

※次週 2 月 25 日(火)は 2/24(月)・25(火)の地区大会に振替ですので、例会はございません。皆様にご参加頂く地区大会本会議は 2 月 25 日(火) グランドプリンス新高輪「国際館パミール」にて 13:00 開会です。千代田グループをお探し頂き、みなと RC にて受付を済ませて、本会議場にお入り下さい。昼食をお済ませの上ご来場ください。尚、事務局は大会 2 日目(2/25)は地区大会会場に直接出向きますので終日留守になります。ご承知おき下さい。

※2020-21 年度ロータリー手帳購入に関するアンケートを配布しました。希望者に無償配布です。2/25(火)迄にお申し込み下さい。期日迄に回答無き場合は「不必要」と判断させていただきますのでご了承下さい。

※2/5 付けメールにて東京西 RC 創立 65 周年記念式典(5/29)開催案内を配信しました。参加希望の方は登録料 20,000 円を添えて 3/3 までにお申し込みください。

卓 話

東北大学会計大学院教授
公認会計士・税理士
桑腹 清幸様
「ロータリアンが
知っておきたい
会計・税務の最新動向」



ニコニコBOX

浅野副 SAA
石曾根→新型ウィルス、憂鬱ですね。基本的な手洗いなどやるしかありませんね。桑原先生、本日は宜しく願いいたします。
上原→今朝は梅が満開でとても綺麗でした。本日の桑原様の卓話を楽しみにしております。
住谷→いろいろ春が近づいてきましたネ。
相馬→なんとか中国からのウィルス退治したいですね。特効薬を見つけて欲しいです。
高添→中村さんにお小遣いをいただいたので・・・(笑)
高取→「がんばっぺ福島」中止残念です。
竹内→妻の誕生日にステキなバラが届きました。ありがとうございました。
弦本→今日は東北大学の桑原教授をお招きしました。興味深いお話を楽しみにしています。
(4 ページにつづく)

《2020-21 年度 RI 会長がテーマを発表》

国際ロータリー会長エレクトであるホルガー・クナーク氏(ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ所属)が、1 月 20 日、サンディエゴ(米国カリフォルニア州)で開催中の国際協議会で講演し、人生や地域社会を豊かにするためにロータリーが与える機会をとらえるよう呼びかけました。

クナーク会長エレクトは、次期地区ガバナーに向けて 2020-21 年度会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を発表。

ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待」であるとクナーク氏は述べました。

7 月 1 日に会長に就任するクナーク氏は、奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーであると力説しました。

「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると、私たちは信じている」とクナーク氏。また、ロータリーはリーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる、クナーク氏は述べます。「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」

未来のための変革

クナーク氏はさらに、ロータリーの発展のために変革を受け入れるよう会員に強く促しました。会員数を増やすために数字にこだわるのではなく、持続可能かつ有機的なたちで成長できる方法を考えるよう求め、現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募ることにクラブが注力すべきであると述べました。

この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです

「新会員を、会員数を増やす人員であるかのように考え、やがて忘れてしまうというのは止める必要があります」と述べたクナーク氏。「どの新会員も、私たちを少しだけ変えてくれます。新しい視野と経験をもたらしてくれます。このような絶え間ない変化を受入

れる必要があります。新会員から学ぶことで、私たちはより強くなります」

ロータリーの行動計画はクラブの進化を導く羅針盤であると指摘したクナーク氏は、全クラブが少なくとも年 1 回、戦略計画会議を開くことを勧めました。この会議で、5 年後にどのようなクラブになりたいかを自問し、クラブが会員により多くの価値をもたらす方法を考えるべきであると話します。

クナーク氏はまた、リーダー職にもっと多くの女性が就くこと、クラブの結成と運営にローターアクターが不可欠な役割を果たすこと、ロータリー会員であることの意味を考え直すこと、若い人たちに新クラブの設計者になってもらうことを提唱しました。

「新しいアプローチに心を開かなくてはなりません。若い人たちのためにユニークな新クラブをつくることは、解決策の一部にすぎません」とクナーク会長エレクト。「自分たちに一番合うロータリーの体験はどのようなものを、ローターアクターたち自らに決めてもらおうではありませんか。新クラブの設計者は、若い人たちであるべきです」

ロータリー会員が変化を受け入れることの必要性を強調した上で、「時間は私たちのためにスローダウンしてくれない」とクナーク氏は訴えます。「私たちは急速な変化に負けません。この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです」

国際ロータリー第 2750 地区 ガバナーノミニー・デジグネート確定宣言

国際ロータリー細則 12.030. (ガバナーの指名手続)の規程に従い、国際ロータリー第 2750 地区ガバナーノミニー・デジグネート(2022-23 年度ガバナー)を選出中のところ、期日までに対抗候補者の推薦が無かったため、国際ロータリー細則 12.030.10.に照らし、「東京品川ロータリークラブの富澤為一君」が国際ロータリー第 2750 地区 2022-23 年度ガバナーに就任するガバナーノミニー・デジグネートとして確定したことを宣言いたします。